

## 令和4年度第2回八千代市スポーツ推進審議会 会議録

1. 開催日時 令和5年3月14日(火)  
14時00分開会 15時05分開会
2. 場所 八千代市教育委員会庁舎 第1第2会議室
3. 出席者 ◇八千代市スポーツ推進審議会委員(計10人)  
若松 竜二 会長 大賀 圭造 委員 萩島 賢 委員  
須藤 隆之 委員 中居 優 委員 森永 博幸 委員  
豊永 直哉 委員 木村 賢一 委員 平川 京子 委員  
田中 麻美子 委員  
  
◇事務局(計6人)  
教育長 小林 伸夫  
教育次長 山本 博章  
文化・スポーツ課 課長 米ノ井 正樹  
副主幹 内海 広澄(進行)  
主査補 石川 幸彦 主査補 本多 惇
4. 公開・非公開 公開
5. 傍聴人 0人(定員5人)

### 6. 会議要旨

#### 進行

ただ今より、令和4年度第2回八千代市スポーツ推進審議会を開会いたします。

今回の審議会は委員が改選されて初めての会議であるため、この後、会長が正式に選出されるまでの間は、引き続き私が進行させていただきます。本日の出席委員は10名であり、本審議会委員の過半数に達しておりますので、八千代市スポーツ推進審議会条例第5条第2項の規定により、本日の会議は成立しておりますことを報告いたします。なお本会議は、「八千代市審議会等の公開に関する要領」にもとづき、公開の会議となっております。また、会議録作成のため、会議の状況を録音させていただきますのでご了承ください。

それでは議題1「八千代市スポーツ推進審議会会長、副会長の選出について」に移ります。

本審議会の会長、副会長の選出につきましては、八千代市スポーツ推進審議会条例第4条第1項に「審議会に会長及び副会長を置き委員の互選により定める」と規定されております。また、第5条第1項に「審議会の会議は会長が招集し、会議の議長となる」と規定されております。以上のことから、会長の選出をお願いしたいと思いますが、どなたか立候補、もしくはご推薦いただけますでしょうか。

**須藤委員**

八千代市スポーツ協会副会長でもあり、八千代市サッカー協会の顧問を務めるなど、八千代市のスポーツ振興に深く寄与されている若松委員を推薦いたします。

**進 行**

ただいま須藤委員より若松委員を推薦するご意見がございましたが、委員の皆様いかがでしょうか。若松委員、ご推薦をお受けいただけますでしょうか。

**若松委員**

はい。よろしく願いいたします。

**進 行**

ありがとうございます。若松委員よりご了承いただきました。委員の皆様、ご承認いただけますでしょうか。

**委 員**

異議なし。

**進 行**

ありがとうございます。委員の皆様からご賛同いただきましたので、本審議会会長は若松委員に決定いたしました。それでは、若松会長より一言ごあいさつをいただき、続けて議事進行をお願いいたします。

**議 長**

若松でございます。力はありませんけれども、皆さんとともに、この会が活発な意見で市民の皆さんにスポーツの色々な場面で影響を与えるような、そんな会になればいいと思いますので、よろしくご協力をお願いいたします。

それでは、皆さんにご協力いただきながら会議を進行してまいります。

会長が私ということで承認されましたので、続きまして、推進審議会の副会長の選出について、皆さんのご意見がなければ、私の方からお願いしたいと考えておりますがよろしいでしょうか。

**委 員**

異議なし。

**議 長**

ありがとうございます。それでは、スポーツ推進委員として長年活躍されていて、様々なことを実践されていらっしゃる、萩島委員にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

**委 員**

異議なし。

**議 長**

ありがとうございます。それでは、萩島委員を副会長に選出させていただきます。萩島委員、一言挨拶をお願いします。

**萩島委員**

はい。このたび副会長に選出いただきました。私も力及ばないところが多々あるかと思いますが、皆様にご協力いただきまして、色々と円滑に推進していければと思っておりますので引き続きよろしくお願いいたします。

## 議 長

萩島副会長ありがとうございました。それでは議題に入って参りたいと思います。議題2「次期八千代市スポーツ推進計画について」です。事務局お願いいたします。

## 事務局

それでは議題2, 次期八千代市スポーツ推進計画につきまして説明をさせていただきます。お手元に資料1, 資料2の資料をご用意ください。

本市におきましては、本市のスポーツ政策の基本的な考え方や具体的な施策を示すものとして、八千代市スポーツ推進計画を策定しております。その概要といたしまして、あらかじめ皆様には資料1として、先日送付させていただいております。時間の関係もごございますので要点のみ簡単にご説明させていただきます。お手元の資料1の3「第2期八千代市スポーツ推進計画」をご覧ください。先ほど説明した八千代市スポーツ推進計画ですが、最初のスポーツ推進計画は、平成25年に策定され、8年間の期間を経て、令和3年3月に終期を迎えております。その計画を継ぐものとして、第2期八千代市スポーツ推進計画を策定し、現在はこの計画が進められているところですが、この第2期スポーツ推進計画は、計画期間を4年間としているため、令和7年3月、ちょうど今から2年後になりますが、終期を迎えることとなります。このため、今後、第2期スポーツ推進計画の次の計画の策定が必要となりますが、そちらの具体的なスケジュールにつきましては、資料2「次期八千代市スポーツ推進計画策定スケジュール」に記載しております。こちらも簡単にご説明させていただきます。

資料2をご覧ください。表の上から3列目になりますが、令和6年2月に市民アンケート実施とございます。今から1年後になりますが、計画策定の基礎資料とするため、市民を対象に、およそ3,500人に調査をする予定でございます。こちらの市民アンケートの質問内容等について、皆様に協議していただくため、令和5年10月頃に審議会を開催しまして、皆様にお集まりいただく予定となっております。次に、令和6年6月頃を予定しておりますが、再度皆様にお集まりいただき、市民アンケートの結果と、それに基づき事務局で作成した次期計画の素案について、皆様に協議していただきたいと考えております。その後、第1回、第2回庁内調整会議、及びパブリックコメントの実施などを経まして、令和6年12月に開催する審議会で、皆様に再度計画について検討を行っていただいた上、審議会からの答申という形で、皆様から教育委員会に提出していただきます。最終的には、令和7年3月の教育委員会での議決を経て、正式に次期スポーツ推進計画が策定される流れとなります。

簡単ではございますが、次期スポーツ推進計画策定の流れを説明いたしました。

説明しました通り、次期スポーツ推進計画の策定にあたりましては、ここにいらっしゃる審議会委員の皆様のご協力が不可欠となりますので、よろしくお願いいたします。なお、ただ今の説明の中の各会議の開催時期につきましては、あくまで現時点での予定となります。正式な日程につきましては、それぞれの会議の前に、改めて通知させていただきますのでよろしくお願いいたします。説明は以上となります。

## 議 長

ただいま事務局から次期八千代市スポーツ推進計画について説明がありましたけれども、ここで皆様からご意見やご質問あればお伺いしたいと思いますがいかがでしょうか。

豊永委員，障害者スポーツの観点からいかがでしょうか。

**豊永委員**

今まで障害者の意見というものが，もしかすると反映されなかった，そういうことはないかと思うのですが，色々スポーツをする上での，例えば，耳の悪い方でしたら手話通訳が必要だとか，そういったスポーツの側面的なところも，ちょっと協議できたらなと思っていたので。ちょっと初めて入ったものですから，内容をまだきちんと確認できていない状況ではあるのですが，そういったところも少し注視していきたいなと思っております。

**議長**

ありがとうございました。それにつきまして事務局からよろしいですか。

**事務局**

ご意見ありがとうございます。現状のスポーツ推進計画には，障害のある人のスポーツ推進ということで記載しているのですが，障害者の方との事業というのは実際できていないような現状でございます。市としましては，パラリンピックの競技種目でもありますボッチャの用具を購入しております，スポーツ推進委員による依頼講座や，用具の貸し出しを行っているということで今現状は進めていますが，今のご意見につきましても，次期計画にも反映していきたいと思っております。

**議長**

ありがとうございました。その他いかがですか。

**萩島委員**

私の方で，第2期八千代市スポーツ推進計画の策定には，市民アンケート等の段階から携わらせていただきまして，中身等々も私も一緒に考えてきた立場の人間なのですけれども，その中で今後，もうこの第2期の計画についても，令和7年には終期を迎えてまた新しい計画を立ち上げていかなければいけないというところで，新しく市民アンケート等も今年の10月に策定していくという形になってくるかと思うのですが，より具体的に，実効性のあると申しますか，この八千代市でスポーツが発展していくために，どのような策が本当に必要なかというところに，今一度踏み込んだアンケートを実施すると同時に，前回のアンケートに，集計等々にも関わらせていただいて，やはり集計する数自体が少ないという，市民の数からして割合も含めて少ないというところがありましたので，市民の方々のご意見をどういうふうに集めていってよりよいものにするかというところを，10月までの準備期間，事務局の方々にもご協力をいただければと思います。

**議長**

ありがとうございました。アンケートのとり方ということでありましたけれども，その点については事務局から何かございますか。

**事務局**

貴重なご意見ありがとうございます。アンケートにつきましても，まだ10月まで時間がありますので，前回のアンケートを踏まえて，どのようなアンケートが効果的かということ，事務局の方で精査して，またご案内させていただきますので，その時はよろしく願います。

**議 長**

ありがとうございます。その他いかがでしょうか。田中委員、アーチェリーをやってらっしゃったということですが、今の女性とスポーツということで様々な問題が出ていますけども、母親の立場で気軽にスポーツ参加ができる、そういうこともお話されておりましたけども、そのような立場で考えてこの推進計画についていかがでしょうか。

**田中委員**

最近、八千代市の開発が進んで、八千代市って結構、野球広場とかソフトボールができたりとか、ふれあいの里でプール、トレーニングができたりとか、市民だったら結構使う、運動ができる場所が多かったのですが、すごく住宅が開発されてしまって、車の交通量も増えてしまって、自転車で遊ばせるのもヒヤヒヤしながらというところで。

スポーツ推進計画にも書いてあったかなと思ったのですが、気軽に近所で参加できるものの告知が気付かなかったみたいな記載があったりとかで、公園だけじゃなく、小学校に遊びに行くとゲートボールをしていたり。逆にゲートボールを予約している人に「出てください、危ないから」って怒られてしまって、子どもを連れて出てきたことがあるのですが、結構誰でもみんなが自由に使う、運動ができる場所が無くなっているのかなというところで。障害者の方だけじゃなく、子どもも大人もみたいな感じで、色々なステージの人達が一緒にスポーツを楽しんでいけるような計画みたいなものとか、場所が提供できればいいなと思いました。

**議 長**

はい。ありがとうございます。その点については、事務局いかがですか。

**事務局**

ご意見ありがとうございます。現スポーツ推進計画にも、ライフステージに応じたスポーツ活動の推進という項目がありまして、今いただきましたご意見もそれに当たるものではないかなと思っております。誰でも自由に遊べる広場等々の話もありましたけれども、その点も含めまして、次期推進計画で少しでも盛り込むことができるよう、これから検討していきたいと思えます。

**議 長**

ありがとうございます。その他いかがでしょうか。

**須藤委員**

今、田中委員が言われていたことが、小学校の子ども達には切実な問題でございまして、放課後、公園で遊んでいる子が多いのですが、そこでボールを使って遊んでいると、ちょっと公園から外れて近所の家に入ってしまう。そこで、きちんと「入ってしまってすみません、ボール取らしてください」って言うのですが、その家はそういうことが続いているので、何とかしてくれと学校に電話をしに来る。学校としても、そういう公園で遊ぶのだったら、平日の放課後は校庭使えるから学校にいて遊びなど、ボール遊びがしたかったら学校に来て遊びなどと言いますが、学校に来るにはちょっと遠かったりもする。土日は学校開放で使っている団体が野球やゲートボール等で使っているので、子ども達が自由に遊べないということで、本当に今の子ども達は遊ぶ場所が、探すのが大変だなあというところで、やっぱり子ども達が自由に遊べる広い場所があるといいなという気持ちが強いです。

そして、もう1つ、私は小中学校体育連盟ということで中学校の部活動が大きな変革期

を迎えていまして、地域のクラブに土日は移行していくという時期に当たります。このスポーツ推進計画が令和7年度ということで、ちょうど中学校の移行期なので、これがどうやって移行していくかっていうのははっきりしない段階のところではあるのですが、そういった中学校世代も含めた、地域の誰でも参加できるスポーツクラブに、中学生という年代の受け皿として、参加できるようなスポーツクラブ、総合型のスポーツクラブがもっともっと推進されてできていくと、中学生の選択肢の1つ1つにもなるかなと思いますので、広い世代が運動を楽しめる施設であったり、クラブであったりというものを、市としても、推進していけたらいいなという思いはあります。

#### 議 長

ありがとうございました。子ども達の遊びの場ですね。それから今話題になっております、中学校の部活動の地域移行の問題等ありますけども、それについて委員の皆様、何かご意見等ありましたらお願いします。

#### 萩島委員

子どもの遊び場という部分についてなんですけど、学区も含めて今八千代市はかなり学校の統廃合等々も進んでおりまして、いろんな形で変わってきているのですけれども、ちょうど私の息子は小学校に通っているのですけれども、片道2キロほど、時間にすると40分ぐらい、それを週5日通っているという形を取っているのですけれども。それはそれでスポーツの観点からいうと、すごく体力がついて良い部分もあって、そこは親としては感謝しているのですけども、一方で、もう一度学校に戻って、校庭で遊ぶということは、現実的になかなか難しい。今後また旧フルルの部分が900戸以上の大きなマンションになるということで、おそらくお子さんも増えていくかと思っておりますので、そういった意味では村上小学校ですとか村上北小学校にその児童さん達を振り分けていくということになってくると、遊び場という部分でなかなか見つけづらいというのは確かに現状としてあると思います。

私がちょっと野球に関わっていると先ほど申し上げましたけれども、一度試験的に、水曜日の午後だったでしょうか、野球場が空いている時に私が借りて、使用料を私が払って、近所子ども達がどれぐらい来てくれるか、キャッチボールしに来てくれるか、野球をしに来てくれるかって、試験的にやったことがあるのです。もう数年前になるのですけども。そうしたら、30名か40名ぐらいの男の子達が集まってくれまして、なので、やはりそういった公共施設を借りるハードルというものが、市内の団体じゃないと無理だとかっていうハードルがあればあるほど、そこに子ども達が入っていけないってことになってしまいますので、例えばそういうところの有効活用として、空いている時は子ども達に開放してあげるとか、そのようなこともアイデアとして今後有効活用する。グラウンドも使わないよりは使った方がいい場合が多いですので、そういった部分では、使っていないときは子どもに開放していくというような施策も少し取り入れてみると、子ども達が運動する場というものを提供できるという意味では、1つ方法としてはあるのではないかと、私の経験から申し上げたいなと思います。

#### 議 長

ありがとうございます。色々な解決策、また要望など出てきましたけども、他にございませんか。

## 大賀委員

私、体育が専門なのですが、先日、東京都の方の研究授業の方に行ったところ、小学校4年生でまだ前転ができない子どもがいる。それはなぜか。コロナの間にマット運動をやっていなかったからというような状況が、多分そこだけではなくて日本全国各地で起きていると思います。ですので、子ども達の運動能力というものが、このコロナ禍でかなり落ちているっていうことが、現実的にデータとしては出てないのですが、学校の先生方は多分ものすごく感じていると思います。それが今度は中学校に入った時に、小学校の時にできていたことが中学校に入ったらできていない。そこで中学校の先生がじゃあどうしようってというのが、多分ここ何年かで起きていく現象になるのではないのかなというふうに思っています。ですので、専門的な動きではなくてやはり子ども達が動ける場所というものは、昔に比べて少なくなってきていますので、そういったものを市の方で広く提供できる場所というのがあると、今後の子ども達の運動能力の低下には繋がっていかないのではないかなと、最近ずっと思っています。私の大学の方も、ようやく外部を少し入れてもいいという話が、来年度4月から出てきそうになっています。

秀明大学は全天候のグラウンドがあるのですが、そこで、例えば土曜日に陸上教室を開いてそこに募集をかける。それを小学校さんの方に連絡をしてやってみるとか、というところで開放はうまくしていきたいかなと思うのですが、それはちょっと単発的になってしまうので、やはり継続して子ども達が自由に遊べる場っていうものは、急務で必要なことになるのかなと思っています。

## 議長

ありがとうございます。秀明大学は素晴らしい施設をお持ちですので、私もサッカー協会の関係でグラウンドをお借りして大会をやらせてもらったことがありますので、大学の施設というのも市と協力しながらやっていければ、またそういう場面も広がっていくという感じがします。これについて事務局は何かありますか。

## 事務局

子ども達が自由に遊べる、或いは運動できる場というのは、施設に限らず、公園ですとか、その他色々なものを考えられると思いますので、前向きに検討していきたいと思えます。

## 議長

ありがとうございました。この件について、意見がある方はいらっしゃいませんか。

## 森永委員

先ほど、中学校から総合型スポーツクラブという話がありました。我々はユニバーサルホッケーをやっていますという話をしましたけれど、ユニバーサルホッケーの日本連盟の理事長もやっています、千葉県の協会の副理事長もやっています。八千代市では会長をやっていますけれども、そんな中で一番課題になっているのが、会員を集める、プレーヤーを増やすということです。今一番増えている層というのがシニア層、40歳から上。私は今63歳ですけど、この競技を始めたのが43歳ぐらいからです。もう20年近くやっています。でも、どんどん減ってきているのが小学生。これはどこの団体もそうなので、全国を見ても。そこをどうやって増やすかというのが急務の課題でございまして、一番大事なのが広報活動かなと思っています。だから須藤委員のおっしゃった、中学生高校

生あたりが、そういうところに来てくれてやっていただけると、これから非常に活性化していくと思います。

ひとつには、我々の総合型クラブも、私達、親子から始まっています。私の息子は今29歳、娘は27歳ですけれども、小学生の頃からこのユニバーサルホッケーをやっていました。他にミニバスケット、中学高校はバスケットを2人ともやっていました。それでも辞めずにずっと続けてきて、今社会人としてやっています。娘の方は大学のときも興味があって、ユニバーサルホッケーの上の 카테고리、世界大会があるようなフロアボールというのをやっています。これはアイスホッケーの夏の練習用の競技でございます。そんなふうに進んでいく可能性がありますので、どんどん我々も増やしていきたいと。

最近の事例でいうと、北海道の方から、一度全国大会に来られて、今一生懸命やられているというようなことで、その広報活動というのが、今後どうやっていくということが、どんなスポーツでもあるのかなと思っています。

サッカーも野球も、母集団を形成するのが大変だから、なかなか参加しにくいって言われる親御さんが多いと聞きます。今減ってきているという状況があるということなので、そのところをどうやっていくのか、一番我々が協会連盟を通じて頭を抱えているところなので、その辺の解決策は八千代市で見つけてくれるのであれば、非常にいい事例になるではと思っています。

#### 議 長

ありがとうございます。本当に、どのクラブも少子化の影響というのは強く受けていることだと思います。そうかといって、子ども達の取り合いになってもいけないですね。ですから、それをクリアできるシステムの作り方というのも考えていかなきゃいけないのかなという気もしております。その他いかがですか。

#### 大賀委員

川越市の方では、そういう色々なスポーツ団体で、市の広報紙に何月何日にこれができるっていう種目を載せて、そこに募集をかけて、それで各場所で運動している企画を年間通じてずっとやっています。八千代市がそういうのをやっているかどうか分からないのですが、もしそういったものができれば、どの種目においても、経験がない子ども達を集めて、経験をさせて、楽しいからやってみようというところからのスポーツのスタートになってくると思います。

もちろん、お金、経費に関しては、スポーツ傷害保険でだいたい500円とかという形で、本格的に入るとなったら幾らとかという形でやっています。そうすると、必ずそこに行ったからそのクラブに入らなきゃいけないというわけではなくて、まずはそれを見てやってみるか、「やりたいな」「じゃあ行ってみようか」って。

例えば土曜日の9時半から10時11時まで1時間半やってみて、「どうだった?」「楽しかった」「やってみる?」「やりたいな」。この繰り返しがどのスポーツにおいてもとても重要で、それがうまくいっている種目に関しては、競技団体の人数というものは非常に増えやすい。特に今の場合は、生涯的にスポーツを継続してやろうということで、競技スポーツというよりも、運動を楽しくやっというニュアンスからスタートしないと、多分子ども達も運動は継続しないと思います。

楽しいところから始まって行って、それが小学校中学校、高校以降になってきてからよ



うやく専門的になってきて、大人になってからも継続していく。そういった種目が、日本の代表的な種目でもオリンピックで金メダルを取ったりですとか、活躍をしているのではないのかなと思います。長く見るとそこまで行ってしまうのですが、子ども達の参加者を増やしたいというのは、八千代市をメインとして考えると、そういう広報活動というのは、今であればQRコードでエントリーしたり、グーグルフォームでエントリーしたりとかというところで簡単にできるようになっていますので、そういったところをうまく使うと良いのではないのかなと。そこに、そういうのを運営したい、やってみたい種目は八千代市の方で募集していただいて、そこに八千代の子ども達がどういうふうに参加していくのか。もちろんその広報の話は各学校の方にも流してもらえると、学校の先生から子ども達に、こういうのがあるのだけどもと。家帰って、「やりたいの」「やってみたら」というのは、教員の負担にはならないですし、そこに行くのは保護者が連れていくわけですから。そういったところからスタートをしていくと、人を集めるというところにうまく繋がってくるのではないのかなと思います。

**議 長**

ありがとうございます。広報活動ということもお話が出ましたけども、事務局いかがでしょうか。

**事務局**

本市には八千代市スポーツ協会という団体がありまして、その協会さんがいくつかの競技団体を管轄しております。そういった各競技団体が、自分の競技のスポーツ人口を、裾野を広げるという意味でも、今、大賀委員のおっしゃられたことは、すごく参考になると思います。広報活動につきましても、そういう依頼があれば積極的に広報してことは可能だと思いますので、前向きに考えていきたいと思います。

**議 長**

はいありがとうございました。まだほかにもご意見ある方もいらっしゃると思いますけども、時間もありますので次の議題に進んでいきたいと思います。3番目の、体育施設の老朽化対応の進捗について、事務局からお願いします。

**事務局**

それでは議題3「体育施設の老朽化対応の進捗について」につきまして説明させていただきます。

本市の体育施設につきましては、そのほとんどの施設が設置から40年あまり経過しており、いずれの施設におきましても、老朽化対応が課題となっております。

お手元にお配りいたしました資料3「体育施設の老朽化対応について」をご覧ください。

(1) 令和4年度に実施した主な工事について説明いたします。令和4年度は、老朽化対応として、市民体育館南面屋根改修工事、総合運動公園庭球場第1コート人工芝張り替え工事、市民体育館外階段防水等改修工事の三つの工事を実施しております。

時間の関係で工事の詳細は省略させていただきますが、いずれも経年による劣化が主な要因であり、利用者の安全や施設の運営に支障が生じていたもので、対応が急務とされていたものになります。

次に(2) 令和5年度に実施する主な工事について説明いたします。

現在、令和5年第1回八千代市議会定例会に予算要望をしているところですが、定例会

での議決が得られた場合は、経年劣化により雨漏りが発生していた市民体育館第1第2武道室及び小体育室の屋上防水シート張り替え工事を実施する予定となっております。

続きまして(3)市民体育館で今後必要とされている主な工事等の説明に移ります。主体育室の特定天井への対応や、現在停止しているエレベーターの更新など、こちらも利用者の安心安全に関わるものの、工事により長期の利用制限が予想されるものや、高額な費用負担が必要となる点などにより、対応に苦慮しているものとなります。特に主体育室特定天井につきましては、利用者の安全に加え、市民体育館が災害時の物資集積所に指定されていることなどにより、その対応が急務とされていることから、こちらも定例会での議決が条件となりますが、令和6年から約2年間、主体育室の利用を停止して、改修工事の実施に向け、令和5年度中に設計を行う予定でございます。

また、表に記載のその他の工事等につきましても、工事の可否について、併せて検討を進める予定でございます。

その他お手元の資料に記載はありませんが、かねてより利用者から多くの要望がありましたことなどから、総合運動公園庭球場にあるハードコート8面への人工芝の設置につきまして、設計業務委託料を同定例会に要望しているところでございます。

なお、いずれの工事につきましても、長期間の施設の利用停止を伴うことから、代替施設の確保などについても今後検討を進めて参ります。説明は以上となります。

**議 長**

ありがとうございました。体育施設の老朽化対応についてということでしたけれども、委員の皆様から何かご意見ご質問ありますでしょうか。

**萩島委員**

今(3)で示していただきました、市民体育館で今後必要とされている主な工事等ということですが、それ以外の老朽化している施設が多々八千代市には残念ながら点在しているかと思うのですけれども、その中でも、このあたりは急務になっているかなという施設を挙げていただければ、こちらも把握できてよろしいかと思うのですが、いかがでしょうか。

**議 長**

事務局どうぞ。

**事務局**

はい。ここにある表には、主に市民体育館のものが書かれております。今説明の最後に、総合運動公園庭球場についての説明も加えさせていただきました。本市といたしましては、野球場についても、老朽化していることについては認識しております。予算の関係もありますので、一朝一夕にというわけにはいかないかもしれませんが、そちらについても検討していきたいと考えております。

**議 長**

その他いかがでしょうか。レクリエーション協会の中居委員いかがでしょうか。

**中居委員**

これ見ると老朽化で相当修理費が今後かかるということで見受けられると思うのですが。私も前、こんな修理費がかかるのであれば、かえって新しく建て替えた方が、長期的に見ると経済的なのではないか、なんていう意見を出していたのですが、そこら辺ど

うなのかと思います。

議 長

事務局お願いします。

事務局

建て替えを行う案は、一案としてあるかと思いますが、いずれの場合におきましても相応の費用が見込まれることから、現状の課題ですとか、将来需要の見込み等を総合的に勘案しながら、公共施設等個別施設計画に沿って検討して参ります。

議 長

ありがとうございました。その他いかがでしょうか。木村委員いかがですか。

木村委員

特にございません。

議 長

ありがとうございます。平川委員いかがですか。

平川委員

特にございません。

議 長

ありがとうございます。では、予算もかかることでございますので、よろしくご検討をお願いしたいと思います。

その他、議題の方は終了いたしましたけども、皆様の方から何かありましたらお話いただければと思いますが、いかがですか。

それでは、議長の立場として、非常に申し訳ないのですけれど、この前新聞を見ておりましたら、外国人の出生率という一覧が出ておりました。その中で、八千代市と同等規模の市町村を見て比較すると、かなり八千代市が多いのですよね。外国人の方はたくさんおられますので、皆様お気づきのことかもしれませんけども、この外国籍の子ども達のスポーツ振興ということについても、これも一つ大きな課題として取り上げていかなければならないということを感じました。是非、この審議会の中でも、そういうことも考えていただければいいなと思います。

皆様のご意見がこれでないようでしたら、私の議長の任を解かさせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

事務局

若松会長ありがとうございました。以上を持ちまして、令和4年度第2回八千代市スポーツ推進審議会を閉会いたします。